

第 20 回札幌冬季がんセミナー

テーマ: 「いまがんを考える 2006 —放射線療法、外来化学療法を中心に—」

日時

2006 年 2 月 11 日～12 日

会場

ロイトン札幌
北海道札幌市中央区北 1 条西 11

代表世話人

平田 公一 (札幌医科大学医学部外科学第一講座教授)

主催

財団法人札幌がんセミナー
(財)総合健康推進財団
大鵬薬品工業株式会社

後援

日本癌治療学会

プログラム

開会挨拶

小林 博 (財団法人札幌がんセミナー理事長)
平田 公一 (札幌医科大学医学部外科学第一講座教授)

Session I

I 期非小細胞肺癌に対する定位放射線治療の現状と将来

演者 大西 洋 (山梨大学医学部放射線科助教授)
座長 井上 勝一 (札幌東徳洲会病院オンコロジーセンター長)

動体追跡放射線治療

演者 白土 博樹 (北海道大学医学部附属病院放射線部助教授)
座長 山下 徹郎 (恵佑会札幌病院副院長)

放射線治療における PET 検査の意義

演者 玉木 長良 (北海道大学大学院医学研究科核医学分野教授)
座長 塚本江利子 (禎心会セントラルC I クリニック院長)

前立腺癌の画像診断：治療を含めた最近の話題

演者 杉村 和朗（神戸大学大学院放医学系研究科放射線医学分野教授）
座長 油野 民雄（旭川医科大学放射線医学講座教授）

切除可能食道癌に対する化学放射線療法

演者 根本 建二（東北大学大学院医学系研究科放射線腫瘍学分野助教授）
座長 晴山 雅人（札幌医科大学医学部放射線医学講座教授）

大腸癌肝転移治療の展開

演者 森 武生（東京都立駒込病院院長）
座長 近藤 哲（北海道大学大学院医学研究科腫瘍外科学分野教授）

消化器癌補助化学療法の標準化と個別化

演者 久保田哲朗（慶應義塾大学病院包括先進医療センター教授）
座長 平田 公一（札幌医科大学医学部外科学第一講座教授）

Session II

乳癌の薬剤感受性診断

演者 野口眞三郎（大阪大学大学院医学系研究科乳腺内分泌外科教授）
座長 秦 温信（札幌社会保険総合病院院長）

がん化学療法における薬剤師の関わり

演者 池末 裕明（九州大学病院薬剤部薬品研究係長）
座長 今村 雅寛（北海道大学大学院医学研究科血液内科学分野教授）

国立がんセンター中央病院における外来化学療法の現状と問題点

演者 勝俣 範之（国立がんセンター中央病院第二通院治療センター医長）
座長 細川 正夫（恵佑会札幌病院院長）

外来化学療法における今後の戦略と改善

演者 畠 清彦（(財)癌研究会有明病院外来治療センター長）
座長 新津洋司郎（札幌医科大学医学部内科学第四講座教授）

閉会挨拶

加藤 紘之（国家公務員共済組合連合会斗南病院院長）